

第2シード

MATHE Gazbor(HUN)

フォアの強烈なトップスピンと高い打点のアタックで攻撃をしてくる選手。
スピンで振り回され、甘ければとどめを刺しにくる。



男子選手は

最低でもサーブがよくなければならないと感じます。

サーブでしっかりと相手から主導権を握ることでキープを高める事が重要になります。

そして、サーブからの攻撃をショットで決めるビッグショット。

それが無ければ、どんな攻撃もフットワークを駆使し守りきるフットワーク。

このどちらかが無ければ世界には通用しないと感じました。

当初の目標であった

コーチとしての当初の目標であったレベルと比べると、優勝するにはもう少しレベルを上げる必要があると感じました。あのサーブは一般男子のレベルを超えているものですし、全国レベルのジュニアでは出せません。学生や実業団は勿論のこと、プロ選手にも協力をお願いしなければショットに慣れるという意味では難しいのかとも思いました。

日本が世界に追いつくには

この経験をしっかりと日本に伝えていく必要があると思いました。

選手個人の経験で終わらせるのではなく、今後の日本を代表する選手や世代に伝え、その経験を擬似的に体験できる機会を積極的に作る努力をしなければならないと思います。この経験を思い出で終わらせることなく4年後を見据えて行動する必要があると思います。